

2019年、令和元年の年末によせて

公益財団法人 宮川庚子記念研究財団

理事長 三田村 圭二

平成から令和に移行した2019年もあと2週間ほどで終わろうとしております。世界的にはいろいろな混乱が続いています。我が国では各地に浸水による災害が発生し多大な被害が発生しています。

当財団は2018年からそれまでの体制を変えて新たに発足しました。2017年まで財政的に逼迫したため、その改革、改善に着手しました。おりから財政に役立てていた為替相場の変動があり、財政の改善が大きい問題でありました。

今年度になりようやく財団の機能を課せるような改善が得られるようになりました。事業活動も従来のごとく実施できるようになりつつあります。海外活動がなされておりましたが、財政の確立、健全化を待つて新たな視点から、いずれ再開していく計画であります。

令和2年度には更なる改革、改善をはかり発展させていく所存であります。

よろしくご支援を賜りますよう、年末にあたり関係各位の方々をお願い申し上げます。

佳い2020年、令和2年をお迎えください。